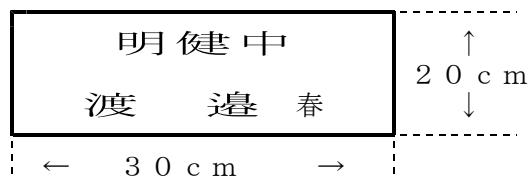


平成24年度第55回福島県中学校体育大会 バドミントン大会要項

- 1 主催 福島県中学校体育連盟 福島県教育委員会 田村市教育委員会
福島県中学校長会 財団法人福島県体育協会 福島県バドミントン協会
- 2 後援 田村市
- 3 主管 県中地区中学校体育連盟
- 4 期日 平成24年7月22日(日)～23日(火)
22日(日) 公式練習 9:00～13:00
監督会 13:30～ 田村市総合体育館会議室
開始式 14:30～ 田村市総合体育館
23日(月) 公式練習 8:00～
競技開始 9:00～ 団体戦～決勝
個人戦全種目～2回戦まで
24日(火) 公式練習 8:00～
競技開始 9:00～
閉会式 14:00～
- 5 会場 田村市総合体育館(田村市船引町船引字遠表400)
- 6 参加資格 (1) 福島県中学校体育連盟に加盟の学校に在学し、各地区予選会を通過した者とする。
- 7 引率・監督 (1) 参加生徒の引率者・監督は出場校の校長・教員とする。
(2) 団体戦・個人戦のコーチ(外部指導者)は、出場校の校長が認めた者とし、指定の形式のコーチ承認書を大会本部へ提出すること。ただし、当該校以外の中学校の校長・教員のコーチ(外部指導者)としてのベンチ入りは認めない。
(3) 監督は、団体戦・個人戦の出場を問わず監督会には必ず出席すること。
(4) 監督・コーチ(外部指導者)またはマネージャー(出場校の教職員または生徒)についても、本大会が学校管理下にあることを認識し、その品位を保つために服装を整えとともに、選手の健康管理の把握に努め、大会運営に協力すること。
- 8 参加人員 (1) 団体戦
① 男女各16校
各地区2、開催地区3、次年度開催地区3、推薦2 最大出場枠3
(推薦は前年度総合大会結果・出場チームの多い地区の順による。)
② 1チーム 監督1、コーチまたはマネージャー1、選手5～7とする。
(2) 個人戦
シングルス男女各24名・ダブルス男女各24組
各地区3、開催地区4、推薦5 最大出場枠6
(推薦は前年度総合大会優勝地区1・出場チームの多い4地区の順に1)
- 9 競技規則 平成24年度日本バドミントン協会競技規則ならびに本大会運営規則による。
- 10 競技方法 (1) 団体戦、個人戦ともトーナメント方式により優勝を決定する。なお、団体戦、個人戦とも、東北出場決定戦を行う。
(2) 団体戦は複2・単1の対抗戦とし、複・単・複の順序で対戦する。並行試合もありえる。なお、同一選手が単と複、及び複と複を兼ねて出場することはできない。
(3) 団体戦の勝敗の決定は、2点先取とする。
- 11 使用シャトル 水鳥シャトルを使用する。(飛び番号3番を使用する。)

- 12 表 彰 団体戦・個人戦とも、男女とも1位～3位までに、賞状とメダルを授与する。
- 13 参 加 料 選手1名 1,000円とする。
- 14 参 加 申 込 (1) 各学校は、参加申込書一式、参加料、参加記念章代、プログラム代を地区中体連専門委員長へ一括申し込む。
(2) 各地区中体連専門委員長は、各校からの申込書類ならびに現金を確認の上、県競技部事務局へ提出する。
(3) 県競技部事務局は、抽選会時に申込書類ならびに現金を集約する。
- 15 宿 泊 (1) 大会に参加し宿泊を要する出場校は、適切な危機管理対応（感染症・自然災害等）を確保するため、宿泊申込書を必ず開催地大会事務局指定の業者に提出する。（指定外の宿泊施設の利用は、原則として認めない。）
(2) 大会役員は大会事務局、競技役員は配宿は、競技事務局で行う。
(3) 宿泊料金は、平成24年度福島県スポーツ団体標準宿泊料金表中学生による。
- 16 そ の 他 (1) 開始式・閉会式には、選手全員が参加することを原則とする。
(2) プログラムは有料とし、1冊500円で販売する。
(3) 参加記念章は、1個350円で販売する。
(4) 東北大会の出場について、団体3チーム、個人シングルス3人、個人ダブルス3組が出場できる。
(5) 競技上の服装は、上下とも日本バドミントン協会の検定に合格したものを着用する。
(6) 背面の中央にゼッケンをつけ（サイズは以下の通り。ただし、縦20cm以内、横30cm以内）、学校名および姓を表示すること。同一チームで同姓の選手が出場する場合、名前の1文字目を小さく入れる。



- (7) ベンチに入ることができる者は以下の通りとする。
団体戦：監督1名、マネージャー（またはコーチ）1名、エントリー選手7名まで。計9名まで。
個人戦：監督を基本とした2名まで。監督以外で入れる者は、
①団体戦に登録してあるマネージャーまたはコーチ、選手。
②個人戦に登録してある選手。
③出場校の校長が承認、実行委員会より入場許可を得た者（個人戦入場許可）。ただし、複数校は兼ねられない。
※個人戦でベンチに入る際の選手の服装は、上下とも（公財）バドミントン協会の検定に合格したものを着用する。（ゼッケンは着用）
- (8) 試合中の水分補給については、主審の許可を得てから行うこと。ただし、容器はスクウィーズボトルが望ましい。
- (9) 団体戦の選手変更および監督・コーチまたはマネージャーの変更については、監督会議の開始前に書面によって大会事務局（総務）に申し出て、監督会議で承認を得なければならない。
- (10) 大会期間中の負傷・疾病については、応急処置のみ実施する。大会参加者は、健康保険証を持参することが望ましい。
- 17 連 絡 先 県 専 門 部 委 員 長 高橋 哲郎（裏磐梯中：0241-32-2040）
開催地区専門部委員長 渡邊 春喜（明 健中：024-935-1071）